

三重県内経済情勢 (平成 21 年 6 月の指標から)

県内経済は、生産に下げ止まりの動きがみられるものの、悪化が続いている（生産は下げ止まっている。個人消費は弱まっている。雇用情勢は悪化している）

1. 概況

(生産)

鉱工業生産指数は2か月ぶりに上昇し【図1】、鉱工業製品在庫指数は4か月連続で下降した。

(消費)

大型小売店販売額（既存店調整値）は前年同月を11か月連続で下回った。【図2】

コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県）は2年ぶりに前年同月比減となり、家電販売額（中部8県）も2か月ぶりに前年同月比減となった。

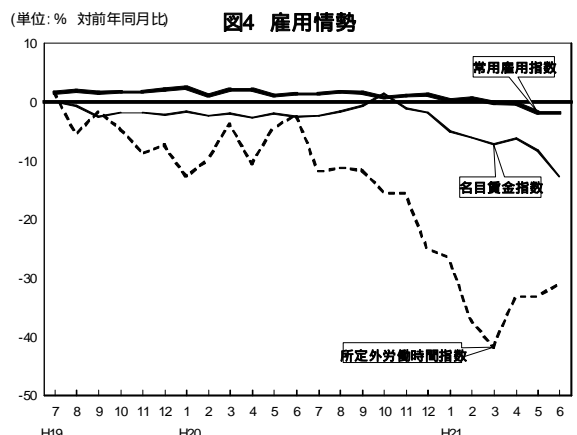
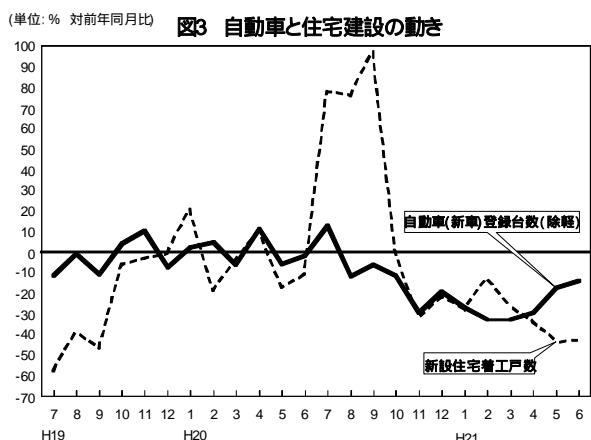
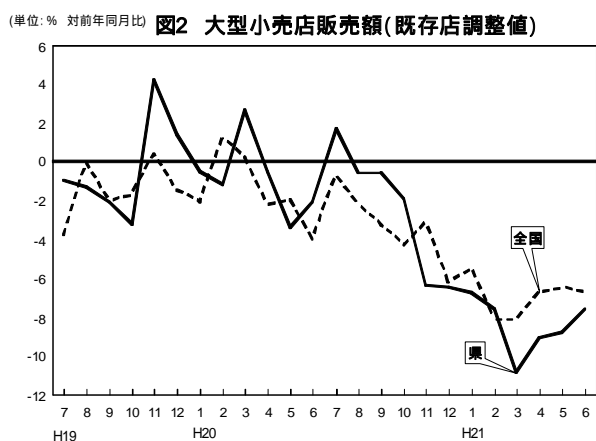
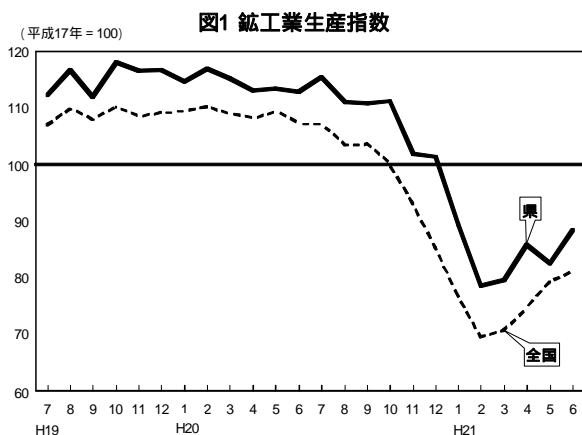
自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は11か月連続で前年同月比減となり【図3】、軽自動車販売台数も8か月連続で前年同月比減となった。

新設住宅着工戸数は9か月連続で前年同月比減となった。【図3】

(雇用)

有効求人倍率は0.39倍となり、前月を0.01ポイント下回った。

所定外労働時間指数は1年11か月連続で前年同月比減、常用雇用指数は4か月連続で前年同月比減、名目賃金指数は8か月連続で前年同月比減となった。【図4】



2. 主要経済指標の動き

(1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は 88.3 となり、前月比 7.0% 増と 2 か月ぶりに上昇した。
- ・ 県内主要 3 業種では、電気機械工業（旧分類）（108.1）が前月比 12.1% 増と 3 か月連続で上昇し、輸送機械工業（91.2）も前月比 11.4% 増と 2 月ぶりに上昇したものの、化学工業（77.7）は前月比 6.3% 減と 2 か月ぶりの下降となった。
- ・ 鉱工業製品在庫指数（H17=100）は 105.9 で、前月比 4.7% 減と 4 か月連続で下降した。（電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成 14 年 3 月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

（前月比：％、H17=100）	3月	4月	5月	6月
鉱工業生産指数	1.0	7.9	-3.7	7.0
（電気機械工業：旧分類）	-10.2	22.3	3.3	12.1
（輸送機械工業）	2.2	6.2	-8.5	11.4
（化学工業）	16.0	-3.4	8.7	-6.3
鉱工業生産指数（全国）	1.6	5.9	5.7	2.3
鉱工業製品在庫指数	-6.2	-0.9	-6.7	-4.7

(2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比 7.6% 減と 11 か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 2 年ぶりに前年同月比減となり、家電販売額（中部 8 県）も 2 か月ぶりに前年同月比減となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比 13.7% 減と 11 か月連続で減少し、軽自動車販売台数も前年同月比 12.9% 減と 8 か月連続で減少した。全自動車では前年同月比 13.4% 減と 11 か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	3月	4月	5月	6月
大型小売店販売額（県内既存店）	-10.9	-9.1	-8.8	-7.6
〃（全国既存店）	-8.2	-6.7	-6.5	-6.8
コンビニエンスストア販売額（5 県全店）	4.6	4.4	4.8	-3.0
家電販売額（8 県全店）	-3.4	-7.5	3.0	-1.6
自動車（新車）登録台数（県内）	-32.8	-29.2	-17.5	-13.7
〃（全国）	-31.5	-28.6	-19.4	-13.5
軽自動車（新車）販売台数（県内）	-18.2	-10.7	-19.8	-12.9
〃（全国）	-13.8	-13.4	-18.4	-16.2
自動車・軽自動車 合計（県内）	-27.1	-21.8	-18.5	-13.4
〃（全国）	-25.3	-23.0	-19.0	-14.5

(3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は 1,030 戸となり、前年同月比 42.3% 減と 9 か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	3月	4月	5月	6月
新設住宅着工戸数	-26.9	-34.5	-43.7	-42.3
（参考）（持家）	-14.5	-28.2	-18.1	-21.3
（貸家）	-41.4	-38.6	-59.7	-57.8
（分譲住宅）	-14.5	-51.9	-56.6	-19.1

(4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は49億4千5百万円となり、前年同月比46.8%減と3か月連続で減少した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は13億2千1百万円となり前年同月比41.4%減と2か月ぶりに減少し、「地方の機関」からの受注工事額も36億2千5百万円となり前年同月比48.6%減と3か月連続で減少した。

(前年同月比：%)	3月	4月	5月	6月
受注工事総数(県内)	14.7	-27.1	-0.4	-46.8
国の機関	2.8	-19.4	41.5	-41.4
地方の機関	56.0	-42.0	-10.2	-48.6
受注工事総数(全国)	18.1	21.8	27.5	-4.0

(5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.39倍となり、前月を0.01ポイント下回った。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比31.4%減となり、1年11か月連続で下降した。
- ・常用雇用指数は前年同月比2.0%減となり、4か月連続で下降した。
- ・名目賃金指数は前年同月比12.8%減となり、8か月連続で下降した。
- ・完全失業率(全国値)は5.4%となり、前月より0.2ポイント上昇した。

(前年同月比：%)	3月	4月	5月	6月
有効求人倍率(三重県、倍)	0.44	0.41	0.40	0.39
" (全国、倍)	0.52	0.46	0.44	0.43
所定外労働時間指数	-42.0	-33.3	-33.2	-31.4
常用雇用指数	-0.2	-0.3	-1.9	-2.0
名目賃金指数	-7.4	-6.3	-8.4	-12.8
完全失業率(全国)	4.8	5.0	5.2	5.4
(参考)完全失業率(三重県:推計値)	3.4(1~3月期)			

(6) 企業倒産

- ・企業倒産は17件発生した。負債総額は36億8千1百万円(前年同月比7.7%減)と5か月連続で前年同月比減となった。

(%：前年同月比)	3月	4月	5月	6月
企業倒産件数(件)	15	15	7	17
負債総額(%)	-68.4	-7.2	-41.5	-7.7

(7) 消費者物価

- ・消費者物価指数(H17=100)は101.6で、前月比は0.2%下降、前年同月比では1.3%下降した。

(前月比・前年同月比：%)	3月	4月	5月	6月
消費者物価指数(4市平均)	0.4	0.1	-0.1	-0.2
"	0.5	0.5	-0.6	-1.3
" (全国)	0.3	0.1	-0.2	-0.2

3. 景気動向指数（CI 指数）

・一致指数（景気の現状を示す指標）は 48.2 となり、前月と比較して 4.6 ポイント上昇した。一致指数からみる県内経済の基調は、下げ止まりを示している。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 11 か月ぶりに上回り、71.4%となった。

（前月差：ポイント）	3月	4月	5月	6月
CI一致指数	-2.6	4.6	-0.1	4.6
3か月後方移動平均	-6.5	-1.2	0.7	3.0
7か月後方移動平均	-6.9	-5.8	-4.9	-2.8
DI一致指数（%）	0.0	14.3	42.9	71.4

・先行指数（6月時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は 84.5 となり、前月と比較して 1.7 ポイント上昇した。DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 2 か月ぶりに下回り、33.3%となった。

（前月差：ポイント）	3月	4月	5月	6月
CI先行指数	-3.2	5.0	5.8	1.7
3か月後方移動平均	-4.9	-0.5	2.5	4.2
7か月後方移動平均	-3.7	-2.0	-0.3	0.5
DI先行指数（%）	33.3	16.7	50.0	33.3

